



平成 26 年 10 月 1 日

各 位

会社名 エンシュウ株式会社  
代表者名 代表取締役社長 土屋 隆史  
(コード：6218 東証第1部)  
問合せ先 取締役管理本部長 勝倉 宏和  
(TEL. 053-447-2111)

### 業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成 26 年 8 月 7 日に公表した平成 27 年 3 月期第 2 四半期累計期間及び平成 27 年 3 月期通期の連結業績予想を下記の通り修正いたしましたので、お知らせいたします。

#### 記

#### 1. 平成 27 年 3 月期第 2 四半期累計期間の連結業績予想数値の修正 (平成 26 年 4 月 1 日～平成 26 年 9 月 30 日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	16,600	590	310	240	3.80
今回修正予想(B)	15,300	220	80	0	0.00
増減額(B-A)	△1,300	△370	△230	△240	
増減率(%)	△7.8%	△62.7%	△74.2%	△100.0%	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成26年3月期第2四半期)	14,673	622	625	566	8.98

#### 2. 平成 27 年 3 月期通期の連結業績予想数値の修正 (平成 26 年 4 月 1 日～平成 27 年 3 月 31 日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	31,000	1,400	1,000	900	14.26
今回修正予想(B)	30,700	440	120	0	0.00
増減額(B-A)	△300	△960	△880	△900	
増減率(%)	△1.0%	△68.6%	△88.0%	△100.0%	
(ご参考)前期実績 (平成26年3月期)	31,060	1,442	1,565	1,459	23.11

#### 3. 修正の理由

当第 2 四半期累計期間の連結売上高につきましては、工作機械関連事業部門の売上高の一部が下期へずれ込んだことにより、前回発表値を下回る見込みであります。損益につきましては、工作機械関連事業部門の一部システム案件の採算悪化及び輸送機器関連事業部門の製造費用増加により、営業利益は前回発表値を下回る見込みであります。経常利益及び四半期純利益は、為替の影響による増加要因はありますが、営業利益の減少により前回発表値を下回る見込みであります。

また、通期の連結業績予想につきましては、売上高は概ね予想通りに推移するものと想定しております。損益につきましては、上期の要因に加え、工作機械関連事業部門においては、中小案件が売上の大半を占める状況に対し、生産体制の見直しが遅れ採算が悪化すること、また、輸送機器関連事業部門においては、現地法人の生産がずれ込むことにより、営業利益・経常利益・当期純利益共に、前回発表値を下回る見込みであります。

(注)本資料に記載されている業績予想は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は様々な要因により異なる可能性があります。

以 上